



6976 Kempton Rd, Centerville IN 47330 USA  
 www.bobsknobs.com  
 bob@bobsknobs.com



## ニュートン式反射望遠鏡への装着方法

望遠鏡の最高の能力を引き出すには、主鏡と副鏡の光軸は正しく合っていなければいけません。シュミットニュートン式、マクスツーフニュートン式を含め、ニュートン式反射望遠鏡では、レーザーコリメータや他の光軸修正機器を使用して、主鏡の調整の後、副鏡(ダイアゴナルミラー)を合わせて行います。望遠鏡についている標準のネジでは、調整にドライバやレンチなどが必要ですが、ボブズノブ(以下ノブ)では、標準ネジと置き換えることで、特別な道具なしで、指でまわすことができ、調整作業を簡単に行えます。

### 装着方法

ノブを交換する場合には、一度にひとつずつ交換して下さい。製品によっては、光軸修正ネジが鏡を保持する働きを兼ねているものがあります。一度にひとつずつはずして、交換することにより、支持マウントから鏡が脱落することを防ぐことができます。また、改良のため、望遠鏡部品などが、予告なく変更される場合があります。ネジを交換する場合は、ネジ山のピッチなどがノブと合っているか、ご確認下さい。

主鏡のネジの交換:主鏡ネジ3個 - ネジをひとつはずし、ノブと交換します。残りの2個も順次、同様に交換します。もし、ネジがスプリングを通して付いている場合には、スプリングはノブを装着する時に、その位置に残すようにして下さい。

主鏡のネジの交換:主鏡ネジ6個 - 主鏡底部にネジが6個ある場合、3個は押しネジで、鏡筒から主鏡セルを後方から押さえ、残り3個は引きネジで、主鏡を前からセル側に押さえています。これら2種類のネジは通常は異なるサイズ、形となって見分けがつかず、(近接する押しネジ、引きネジが一組になって、3組あります。)どの場合も、交換は一度にひとつずつ行ってください。ネジとノブのサイズの合うものを交換してください。

Meade Lightbridge 12では、交換したノブのひとつに、冷却ファンの配線が邪魔となるかもしれません。その場合は、残りの二つで調整して下さい。あるいは、ファンの横のネジだけ残しておくこともできます。

主鏡スプリングの交換 - 多くのニュートン式反射望遠鏡では、光軸修正ネジがセル支持用のスプリングとセットになっています。しかし、時にこのスプリングは強度が充分でなく、たわみで光軸が維持できません。望遠鏡の種類によっては、このスプリングがセルをはずすことなく、底面から交換できるものがあります。この場合には、スプリングを交換できる位置まで光軸修正ネジを緩め、交換して下さい。ワッシャなどがある場合には、それらは元の位置の残して下さい。

副鏡(斜鏡)のノブ装着 - 既存のネジをひとつはずし、ノブに交換して下さい。残りの2個も同様に交換します。副鏡にカバーがある場合、ノブの装着時には必ず必要がありますが、これは取り外したままで構いません。観測に支障はありません。

ノブを装着し終わりましたら、望遠鏡の使用説明書に沿って、光軸の調整を行って下さい。